

# 2024年3月期 決算説明

2024年5月15日 クボテック株式会社

# 目次

1. 2024年3月期 連結業績概況
2. 2025年3月期 計画

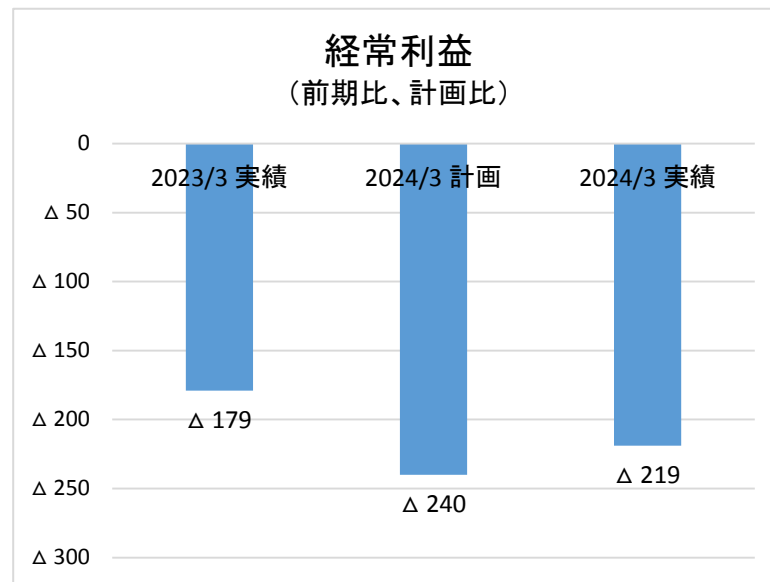
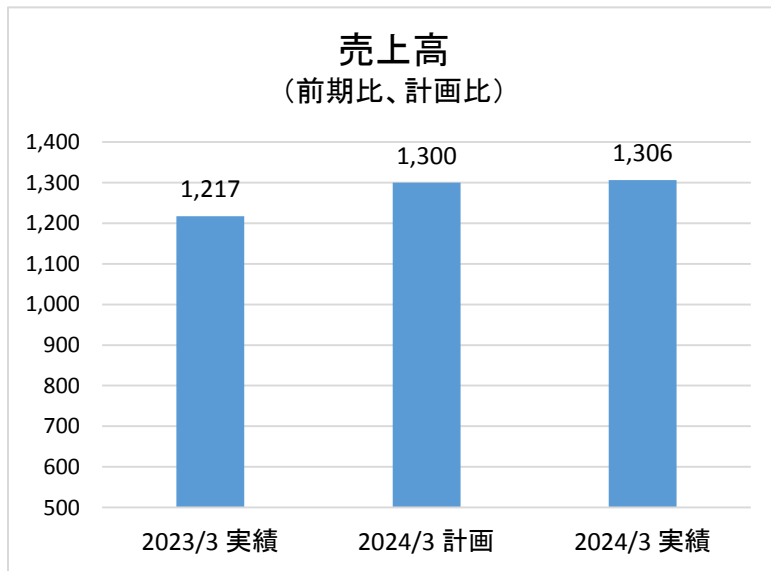
# 1. 2024年3月期 連結業績概況

# 2024年3月期 連結業績概況

◎ FPDメーカーの当社取引先の一部で設備投資に向かう動き

◎ 売上高は前年比でやや増加も、損益面では経常赤字を継続

(単位：百万円)



# 経営成績

◎前期比では、増収も経費の増加等で、赤字幅はやや増加

◎計画比では、概ね業績予想通り

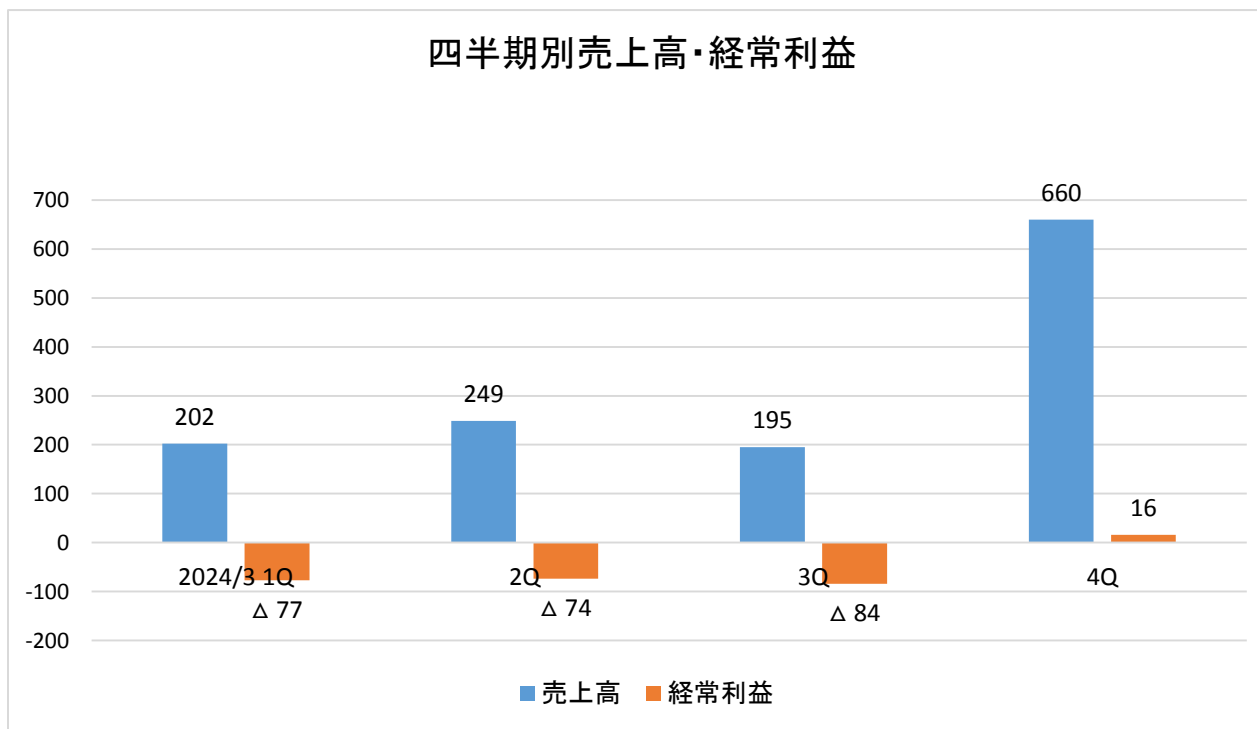
(単位：百万円)

	2023/3 実績 (A)	2024/3 5/15公表 計画 (B)	2024/3 実績 (C)
売上高	1,217	1,300	1,306
営業利益(△損失)	△ 194 (△16.0%)	△ 230 (△17.7%)	△ 216 (△16.6%)
経常利益(△損失)	△ 179 (△14.8%)	△ 240 (△18.5%)	△ 219 (△16.8%)
当期利益(△損失)	△ 204 (△16.8%)	△ 280 (△21.5%)	△ 273 (△20.9%)

前期実績比 増減額 (C-A)	計画比 増減額 (C-B)
89	6
△ 22	14
△ 40	21
△ 69	7

# 四半期別 売上高、利益推移

◎ Q4を除き各四半期は、売上低調、経常損益も赤字

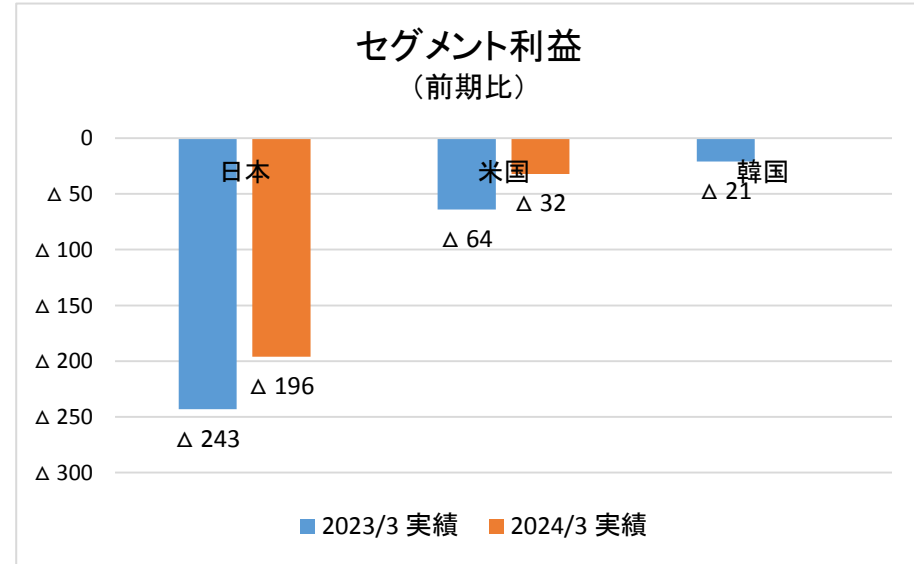
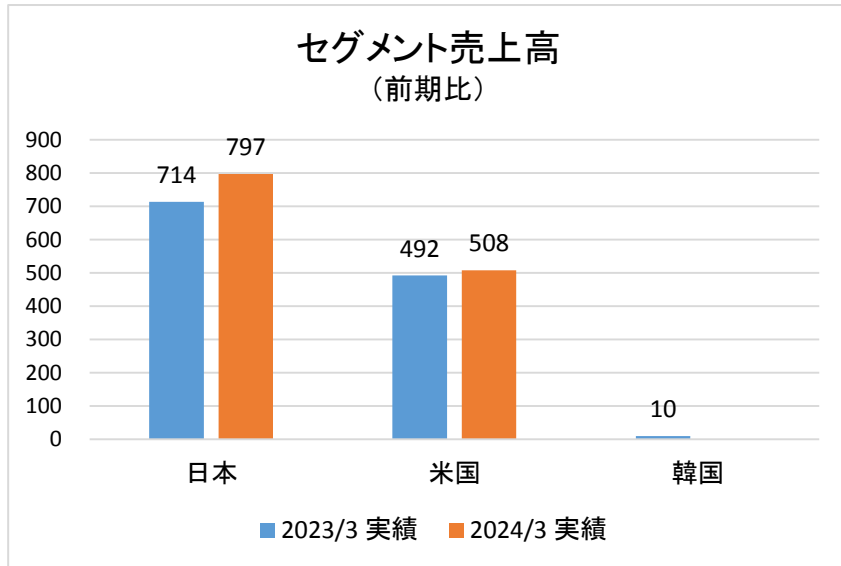


# セグメント別 売上高、利益

◎ 日本では、画像処理外観検査装置の売上が伸長、セグメント損益は赤字継続

◎ 米国では、円安の影響があるも売上横這い、3次元CADソフトウェアは伸び悩み

(単位：百万円)



# 貸借対照表

(単位：百万円)

	2023/3 期末 2023年3月31日	2024/3 期末 2024年3月31日
流動資産		
現預金	849	1,158
売上債権	255	185
棚卸資産	187	645
その他	12	76
固定資産	275	287
<b>資産計</b>	<b>1,581</b>	<b>2,353</b>
流動負債	594	1,711
固定負債	266	207
<b>負債計</b>	<b>861</b>	<b>1,918</b>
資本金	1,951	1,951
利益剰余金	△ 1,120	△ 1,393
その他	△ 110	△ 122
<b>純資産計</b>	<b>720</b>	<b>435</b>
負債及び純資産合計	1,581	2,353

前期実績比 増減額
309
△ 69
458
63
11
772
1,116
△ 59
1,057
-
△ 273
△ 11
△ 284
772

- ◎ 総資産は、前期末に比べ、主に現預金、棚卸資産が増加
- ◎ 負債は、前期末に比べ、短期借入金、契約負債が増加
- ◎ 純資産は、前期末に比べ、純損失の計上などで減少



# キャッシュ・フロー計算書

- ◎ 営業キャッシュは、契約負債の増加と棚卸資産の増加の結果、4億5千万円の収入
- ◎ 投資キャッシュは、ソフトウェアの取得などで2億円の支出
- ◎ 財務キャッシュは、銀行への借入と返済の結果、7千万円の収入

	2023/3 実績	2024/3 実績
I.営業活動によるキャッシュ・フロー	△ 146	455
II.投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 228	△ 226
III.財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 215	75
IV.現金及び現金同等物に係る換算差額	25	4
V.現金及び現金同等物の増減額	△ 564	309
VI.現金及び現金同等物の期首残高	1,381	817
VII.現金及び現金同等物の期末残高	817	1,126

(単位：百万円)

## 2. 2025年3月期 計画

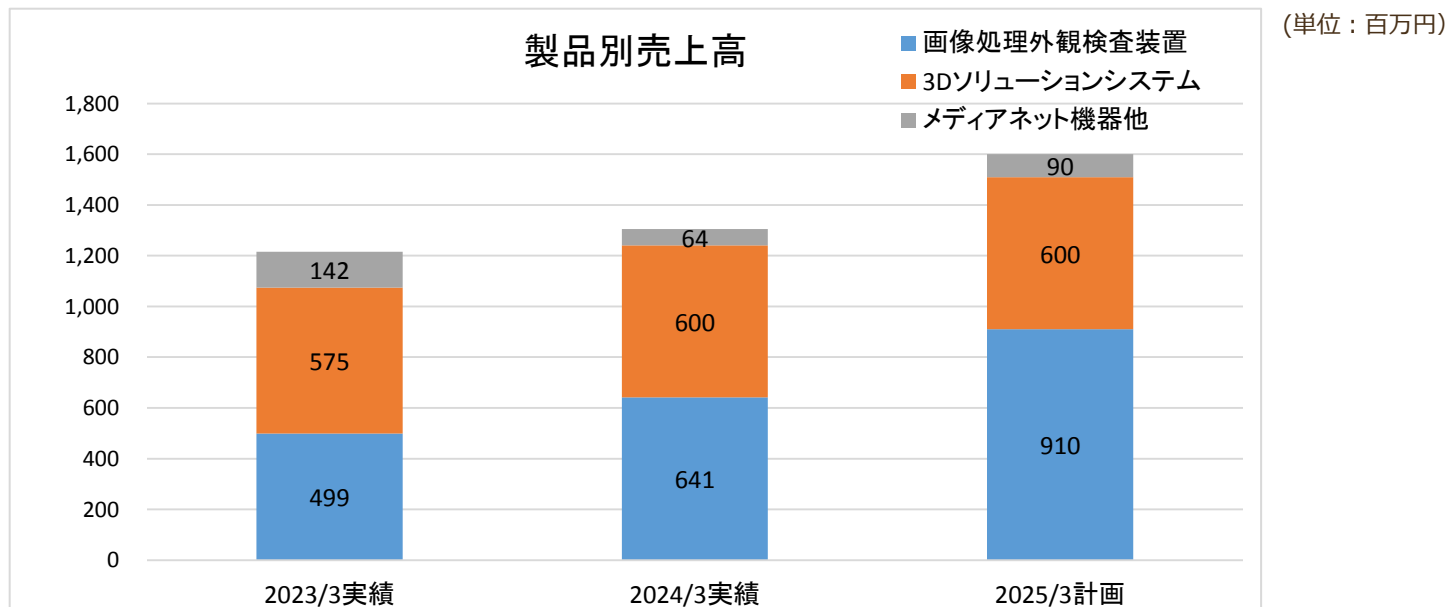
# 2025年3月期 連結業績計画

- ◎ 経済活動は回復傾向も、設備投資は不透明で厳しい事業環境は継続
- ◎ 通期では経常赤字継続、新製品開発・販売を軸に業績改善を目指す

	2024/3 通期 実績	2025/3 通期 計画	前期実績比 増減額	(単位：百万円)
売上高	1,306	1,600	294	
営業利益(△損失)	△ 216 (△16.6%)	△ 160 (△10.0%)	56	
経常利益(△損失)	△ 219 (△16.8%)	△ 165 (△10.3%)	54	
当期利益(△損失)	△ 273 (△20.9%)	△ 185 (△11.6%)	88	

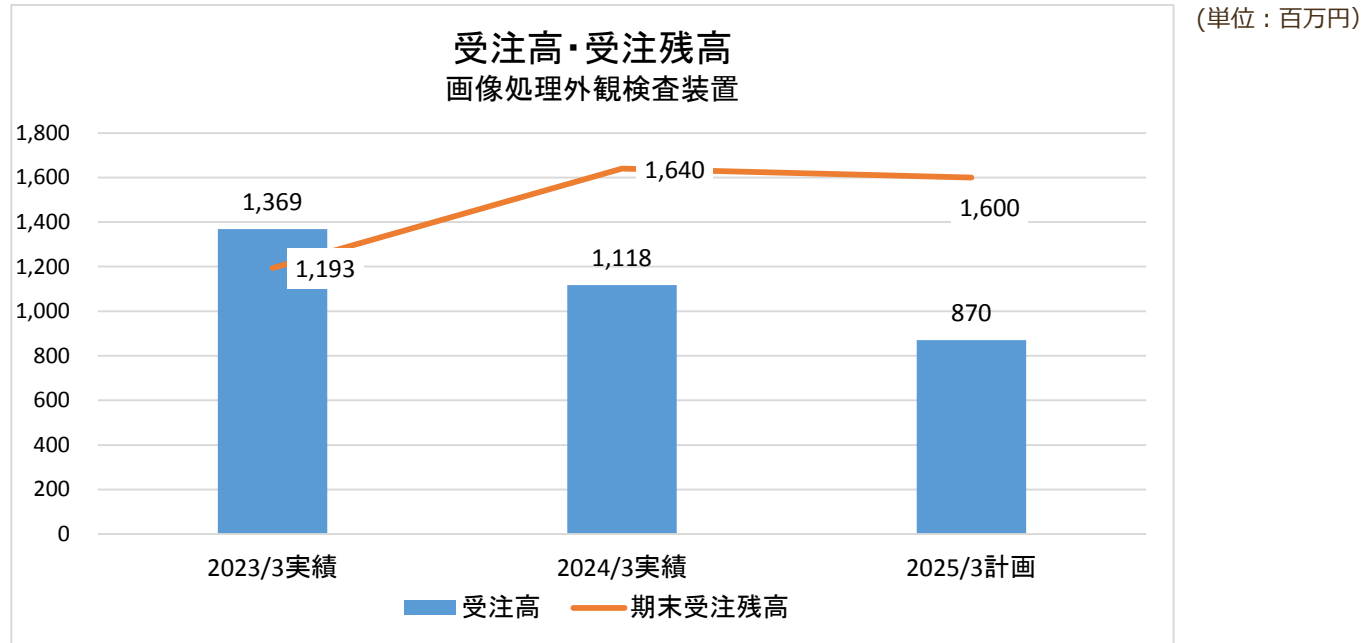
# 製品別 売上高構成比

- ◎ 画像処理外観検査装置は、国内外の受注実績を背景に収益拡大
- ◎ 3Dソリューションシステムは、自社開発した3Dカーネルの販売拡大に注力
- ◎ メディアネット機器は、放送局や公共関連向けネットワーク機器を拡販



# 受注高・受注残高の推移

- ◎ 画像処理外観検査装置の受注は国内外で堅調に推移
- ◎ 画像処理型検査エンジンなど積極的な製品開発、営業展開で顧客拡大



# キャッシュ・フローの推移

- ◎ 営業キャッシュ・フローは、生産増加に伴う仕入支払で減少見込み
- ◎ 収益性の改善、取引条件の見直しを進め、手元資金確保を図る

